

硫化水素中毒の危険性 作業エリアの安全管理に

硫化水素濃度に対する人体への影響



硫化水素は極低濃度の1ppmが管理濃度であり、10ppm以上で身体への影響が始める毒性の高いガスです。酸素欠乏症防止規則では、第二種酸素欠乏危険作業の実施前に、酸素、及び硫化水素の測定が義務付けられています。弊社では、管理濃度に対応した個人携帯型の製品や、ポンプ吸引により進入前検査などに対応した製品を取り揃えています。

ぜひ理研計器の検知器をご活用ください(下記の他にも、硫化水素のみを検知するタイプや、定置型のタイプもございます。詳細はお問い合わせください)。



作業エリアの
侵入前検査として
(自動巻取りール付)

有害ガス
検知器
Model:
GX-2000



作業エリアでの
携帯用として

ポータブル
ガスモニター
Model:
GX-8000



作業エリアでの
常時携帯用として
(硫化水素の
管理濃度対応品)

ポケットブル
マルチガスモニター
Model:
GX-2009

Topics